



ほかにはない  
アンサーを。

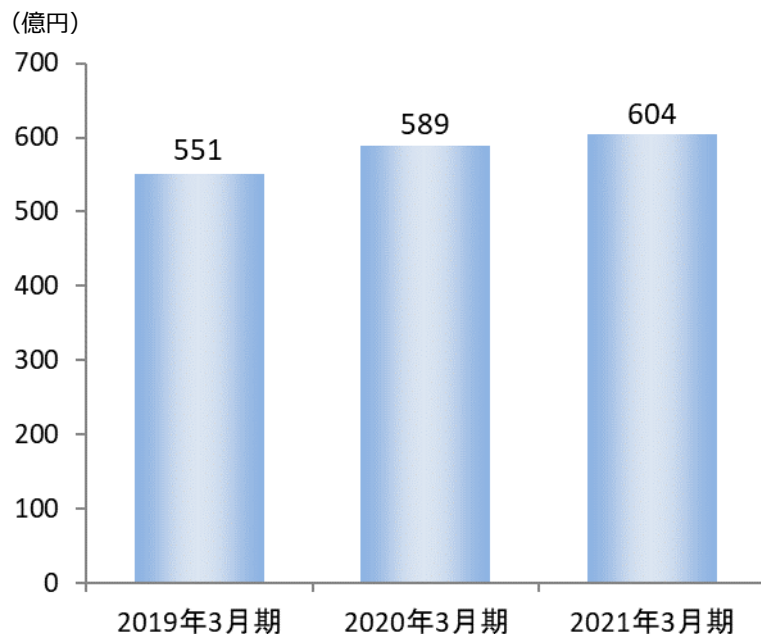
# 2021年3月期 決算説明資料

2021年5月17日  
オリックス銀行

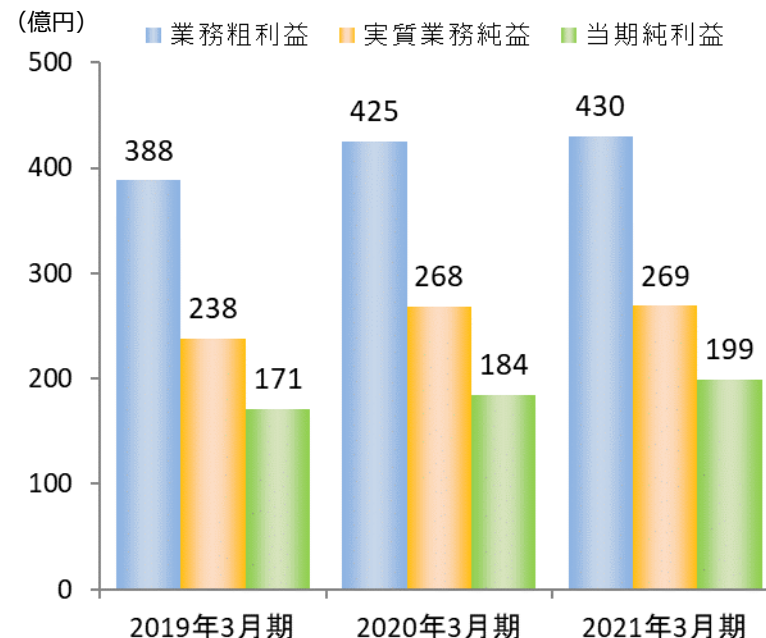
※計数は、単位未満を切り捨てのうえ、  
表示しています。

➤ 経常収益604億円・当期純利益199億円、過去最高益を更新。

## 経常収益



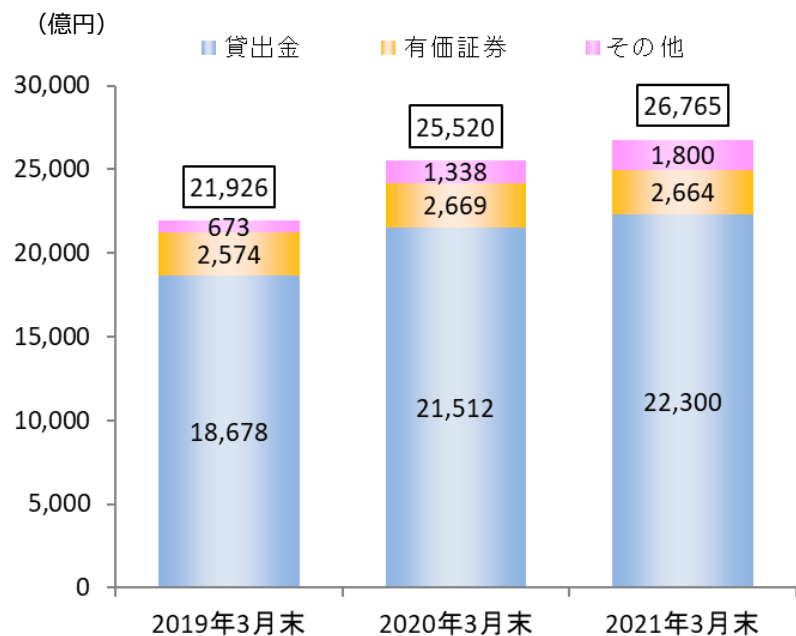
## 業務粗利益・実質業務純益・当期純利益



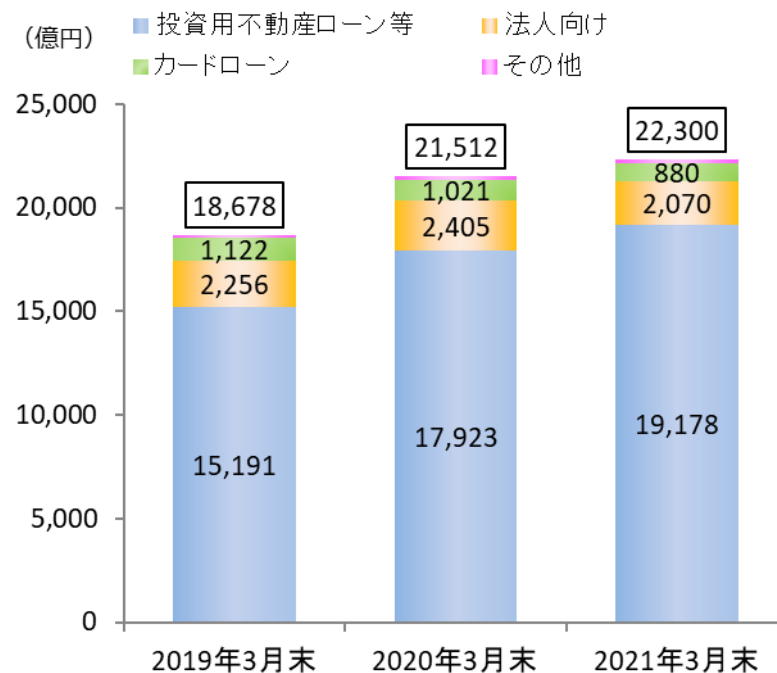
# 貸出金の状況

➤ 主力の投資用不動産ローンを中心に残高を伸ばし、貸出金は前期末比3%の増加。

## 運用資産残高



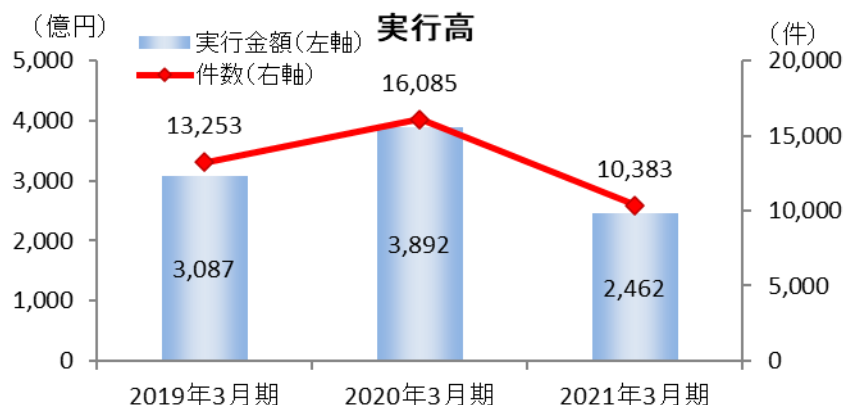
## 貸出金残高



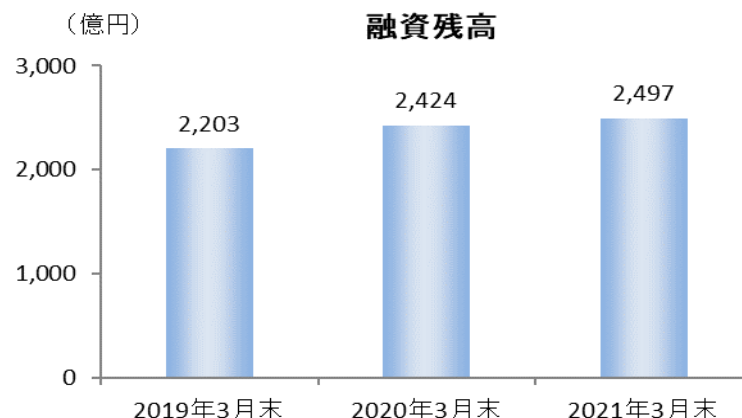
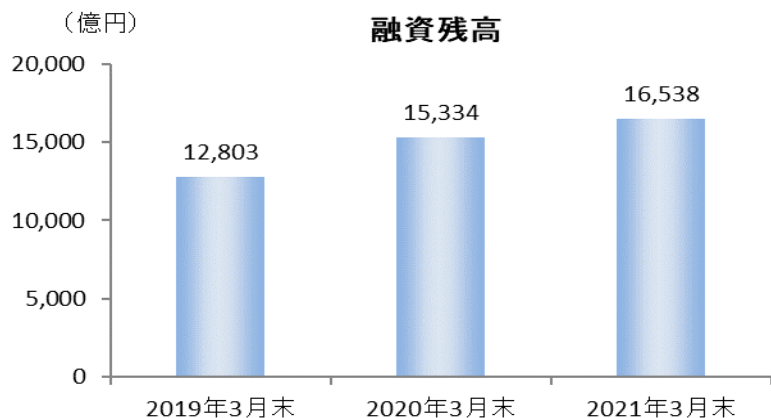
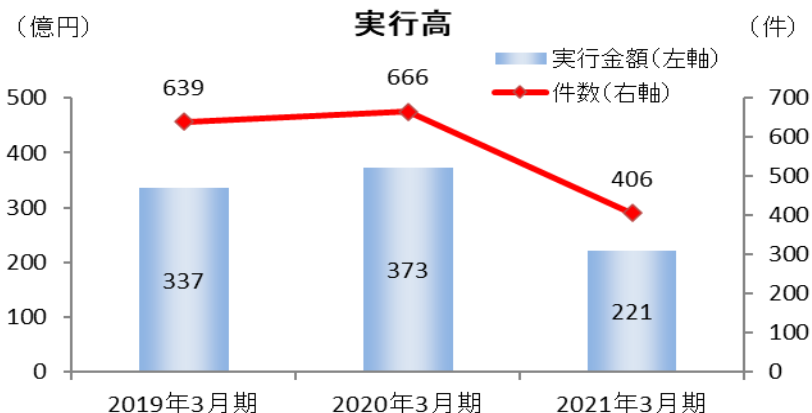
# 投資用不動産ローンの状況

➤ コロナ禍の影響もあり慎重な運営を行い、実行高は減少。

## マンションローン



## アパートローン

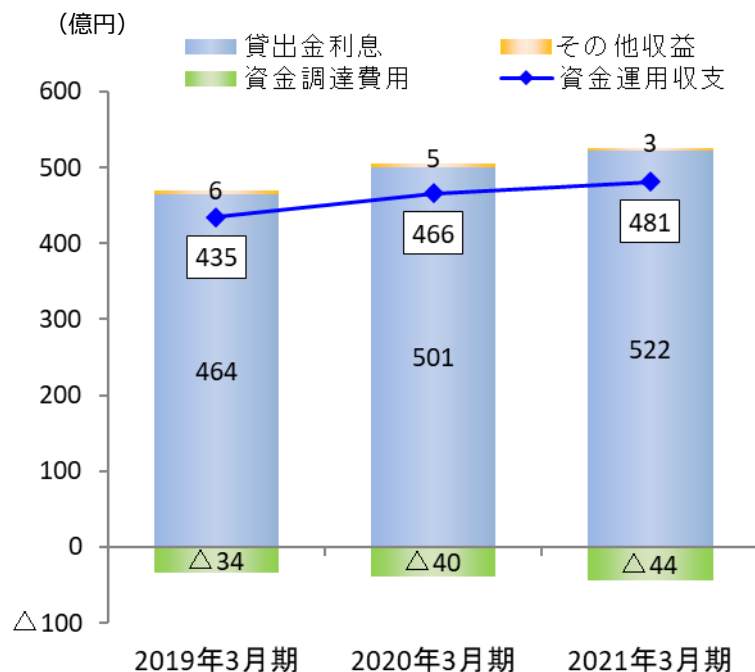


※資産管理会社は除く

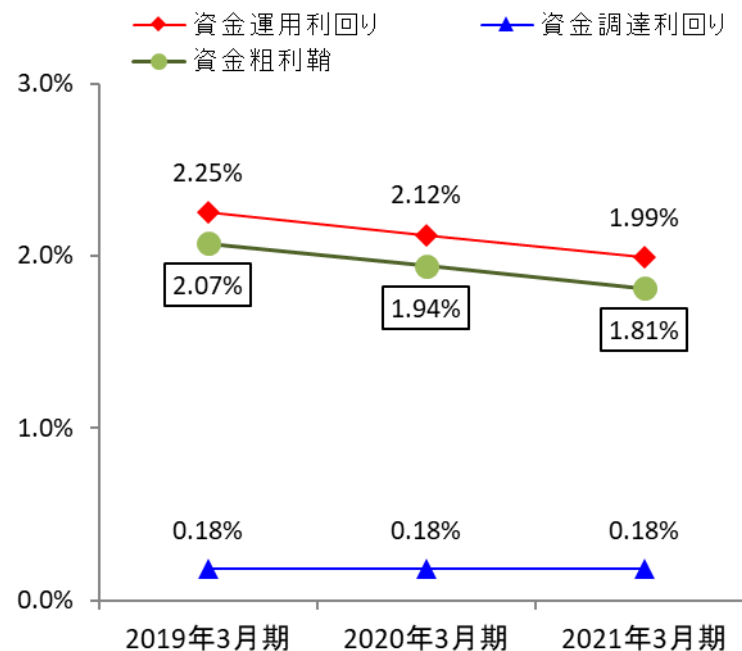
# 資金運用の状況

- 資金粗利鞘は前期比低下したものの、資金運用収支は貸出金の増加により前期比3%の増加。

## 資金運用収支



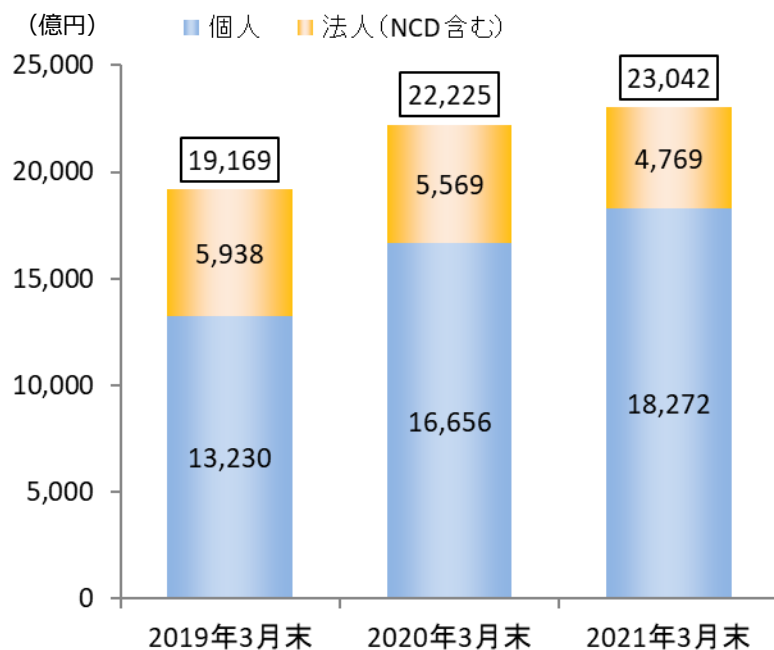
## 利回り・資金粗利鞘



# 預金の状況

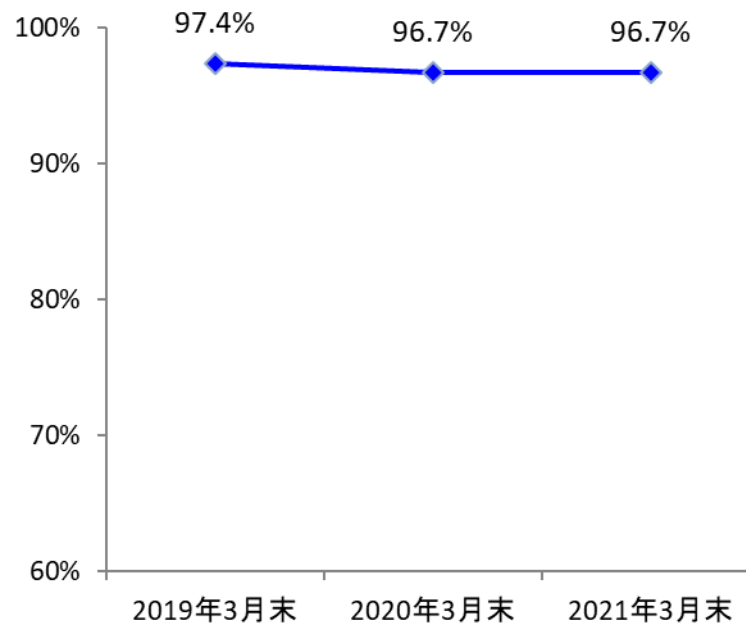
- 預金残高は、貸出金の増加に合わせて、個人預金を中心に順調に増加。
- 預貸率は、引き続き高水準を維持。

## 預金残高



## 預貸率

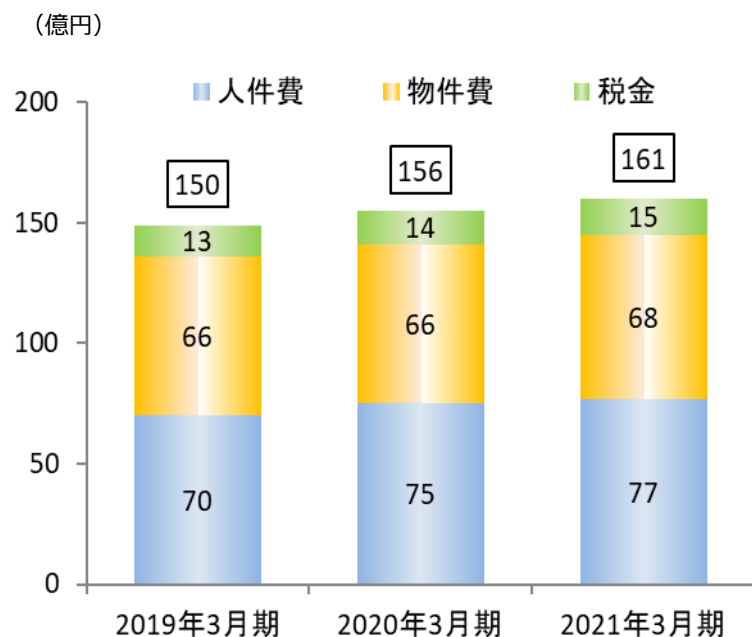
※預貸率 = 貸出金残高 ÷ 預金残高



# 営業経費と経費率

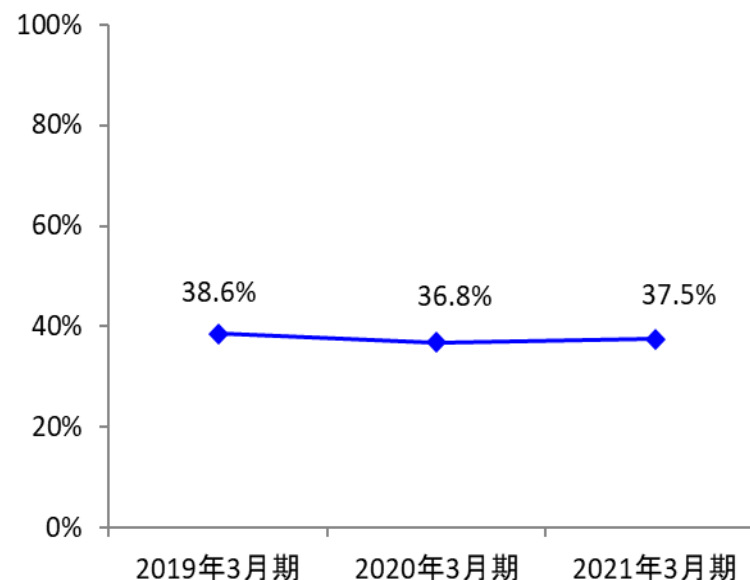
- 営業経費は、人件費ならびにデジタル化推進によるシステム経費等の増加を主因とし、前期比3%増加。
- 経費率は、引き続き低水準を維持。

## 営業経費



## 経費率

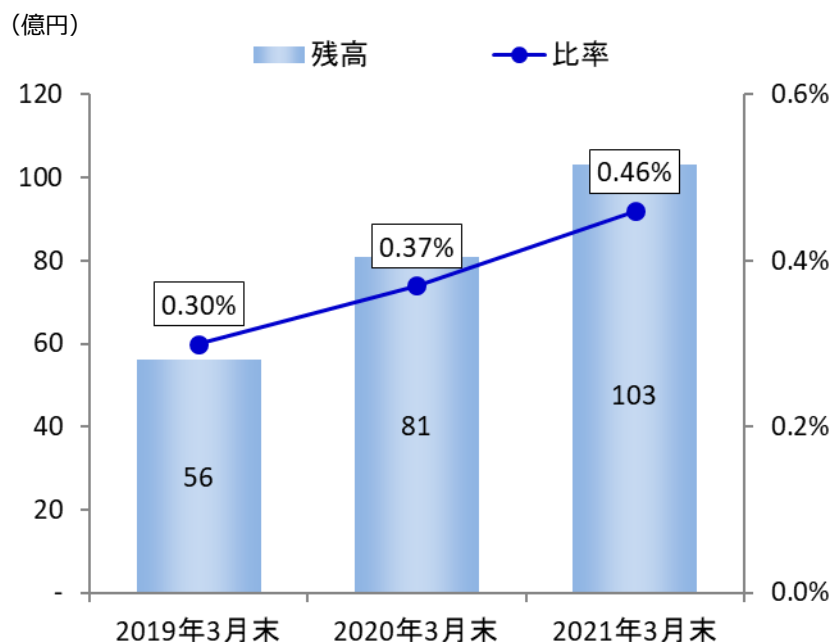
※経費率 = 営業経費 ÷ 業務粗利益



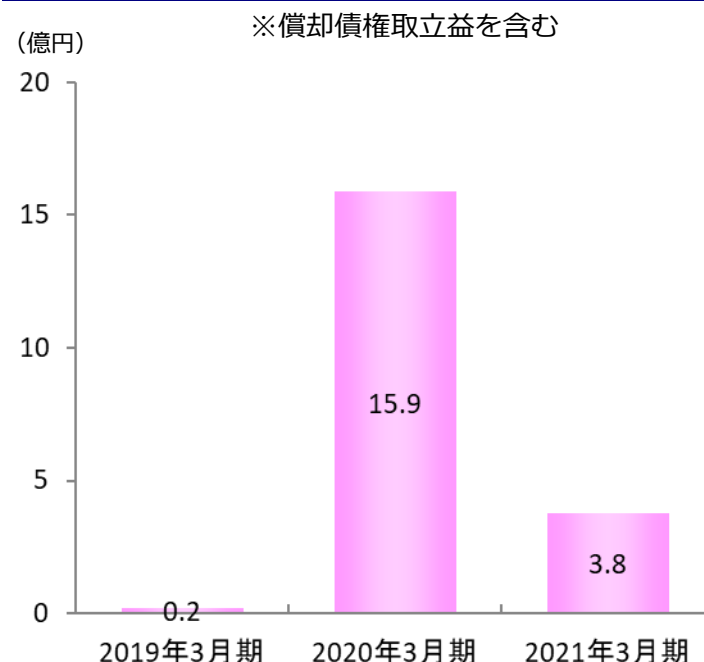
# リスク管理債権(不良債権)の状況

- リスク管理債権残高・同比率は、延滞債権の増加により前期末を上回るも、引き続き低水準で推移。
- 与信関係費用は、前期比減少。

## リスク管理債権残高・同比率



## 与信関係費用



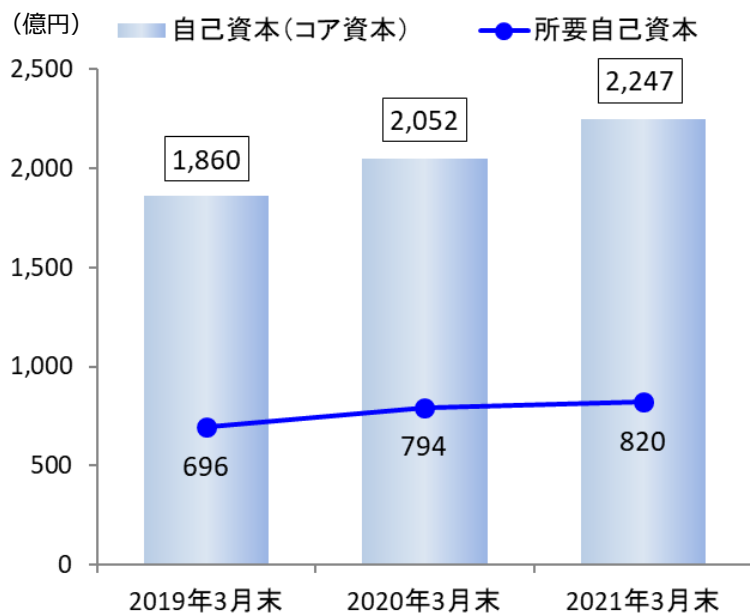


# 自己資本の状況

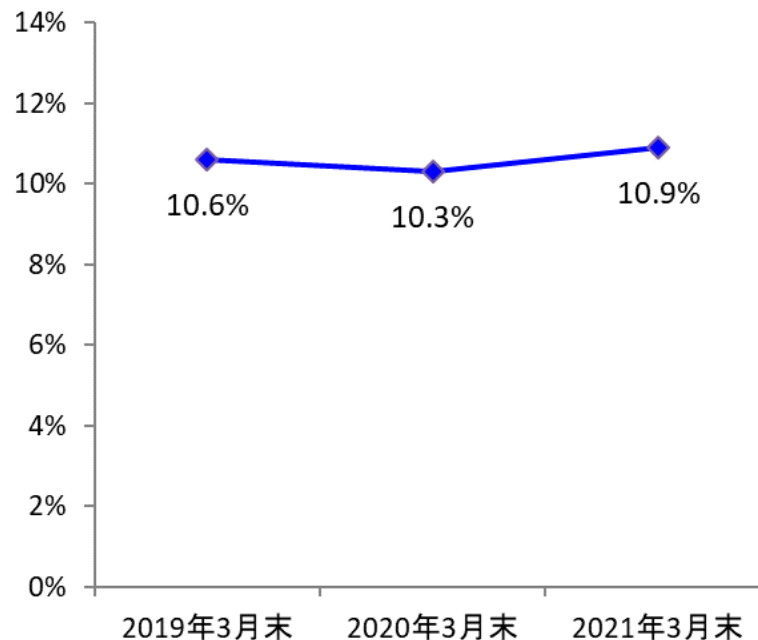
- 自己資本額は前期末比9%の増加。
- 自己資本比率は引き続き健全な水準を維持。

## 自己資本・所要自己資本

※所要自己資本は国内基準行の最低比率4%で算出



## 自己資本比率



# 補足資料

# 中期的な経営戦略

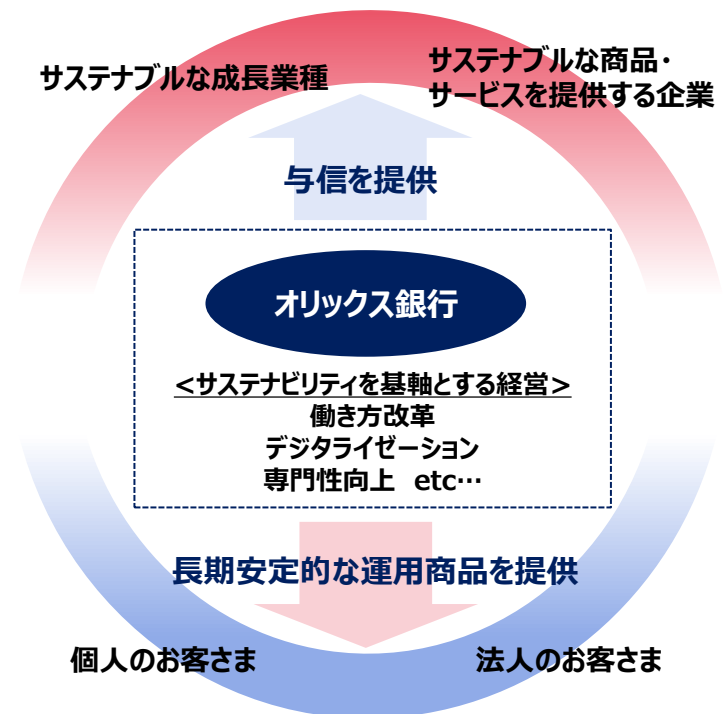
➤ 持続的な成長に向け、以下を経営戦略の重点テーマとし推進。

## ■ サステナビリティを基軸とする経営

- **サステナブルな成長業種、サステナブルな商品・サービスを提供する企業への与信**
  - ✓ 都市部の優良住宅供給、再生エネルギー、地方創生関連、インフラ関連など
- **長期安定的な運用商品の提供（預金・投資信託・信託商品・証券化商品）**
  - ✓ 人生100年時代の個人の資産形成・運用・承継ニーズ、法人の長期安定運用ニーズに応える
- **オリックス銀行自身がサステナブルな企業となる**
  - ✓ 働き方改革（多様な働き方の選択肢、分散型ワーク定着）
  - ✓ デジタイゼーション
  - ✓ 専門性の向上（各分野の専門家の育成・キャリアパスの提供）

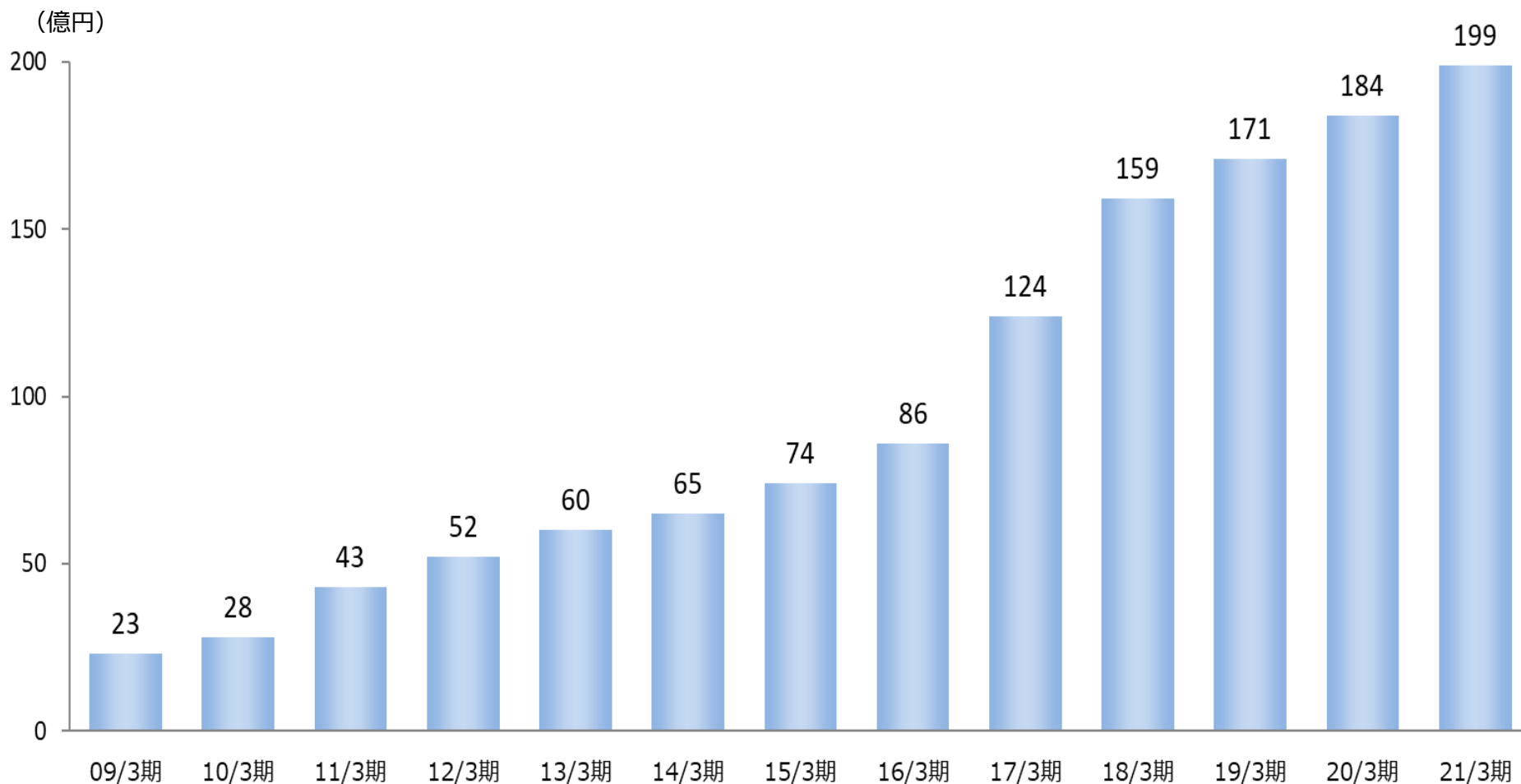
## ■ 資産の質・量の適切なコントロールによるROAの向上

- **サステナブルな分野の資金ニーズを発掘・捕捉し、その貸出金などを信託機能を活用して証券化商品などに仕立て、投資家へ販売する**
- **資産規模の拡大を追求する商業銀行のビジネスモデルから脱却し、資産を戦略的に活用し回転させることでROAの向上を目指す**



# 当期純利益の推移

➤ 12期連続で増益を達成、8期連続で過去最高益を更新。



# リスク管理債権(不良債権)の状況

➤ 適切な与信判断と途上管理により、リスク管理債権は低水準を維持。

## リスク管理債権残高

(単位：億円)

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	前期末比
破綻先債権	1	1	2	0
延滞債権	55	79	101	21
3カ月以上延滞債権	-	-	-	-
貸出条件緩和債権	0	0	0	△0
<b>合計</b>	<b>56</b>	<b>81</b>	<b>103</b>	<b>22</b>
リスク管理債権比率	0.30%	0.37%	0.46%	0.08%

## 金融再生法ベース開示債権残高

(単位：億円)

	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	前期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	19	21	21	△0
危険債権	36	59	82	22
要管理債権	0	0	0	△0
正常債権	18,971	21,728	22,428	700
<b>合計</b>	<b>19,027</b>	<b>21,809</b>	<b>22,532</b>	<b>722</b>

※上記は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」に基づいています。

- 商号 オリックス銀行株式会社  
(ORIX Bank Corporation)
- 本店所在地 東京都港区芝3-22-8 オリックス乾ビル
- 代表取締役社長 錦織 雄一
- 設立 1993年8月23日
- 資本金 450億円
- 株主 オリックス株式会社(100%)
- 従業員数 715名
- 長期格付 「AA-」(R&I)
- 拠点 東京・大阪・福岡・名古屋・立川  
ORIX BANK GINZA PLAZA